

## 賛助会員

全国海苔貝類漁業協同組合連合会 (〒272-0014 市川市田尻 3-4-1)

有限会社浜野顕微鏡 (〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-18)

株式会社ヤクルト本社研究所 (〒186-8650 東京都国立市谷保 1796)

神協産業株式会社 (〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野 962-1)

理研食品株式会社 (〒985-8540 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

マイクロアルジェコーポレーション株式会社 (〒500-8148 岐阜県岐阜市曙町 4-15)

株式会社ナボカルコスメティックス (〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-29-7)

日本製薬株式会社ライフテック部 (〒598-8558 大阪府泉佐野市住吉町 26)

共和コンクリート工業株式会社 (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

(株) 環境総合テクノス (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

(株) 日本港湾コンサルタント (〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通 3-1-2 第三建大ビル 10 階)



### 海藻・海草の生物多様性に関する国際ワークショップ

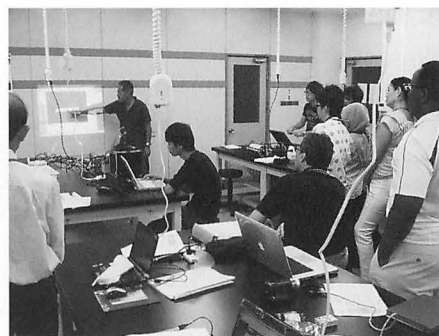
東南アジアの海藻・海草類の生物多様性に関するワークショップが鹿児島大学水産学部で8月9日から13日まで開催され、日本や東南アジア各国から15名が参加しました。

このプログラムは東京大学大気海洋研究所の拠点大学交流

事業の一環として、東南アジア5カ国と日本を巡回する形で2002年より毎年開催してきました。通常の学会とは異なり、標本や研究成果を持ち込んでの観



集合写真



Imaging-PAM を用いた実習

察や意見交換、共同現地調査を一週間かけておこないます。今回は当該事業による最後のワークショップとして、これまでの活動を総括しました。

約10年間の活動を通して、多くの方々とネットワークを構築することができました。今後は、この事業で育った我々が、様々なプロジェクトを通して東南アジアの藻類の多様性解明にさらに取り組むと共に、次の世代を育てていければと考えています。

(寺田竜太)

藻類学会員の参加者(敬称略):川口栄男(代表,九大),阿部剛史(北大),鳥田智(お茶大),Greg Nishihara(長大),寺田竜太(鹿大)。